

！農作業事故注意報！

乗用機械による死亡事故 が発生しています！！



○運転席前方が解放されたホイールローダーに乗り、牛ふんを集める作業中、運転席でアームの一部と車体の間に足を挟まれ死亡

農機の死亡事故の15%近くは機体に挟まれることで発生しています。その多くがキャビン等の保護装置が無い機体です。また、狭い場所や近接して他の機械や作業者がいる状況で発生しています。

作業前に周辺環境を十分確認するとともに、複数で作業の安全を確認し、安全キャビン等の保護装置のある機体を利用しましょう。

狭い場所や近接して他機械や作業者がいる時は特に注意を！

安全保護具の活用を



作業に応じて、ヘルメット、手袋、保護メガネ等を着用します

安全キャビン付き機体の利用



安全対策のポイント

- ①事前に旋回作業範囲や作業方法を確認する
- ②単独の作業を避け、安全確認者を配置する
- ③安全キャビンや保護装置付き機体を利用する

【お問い合わせ】

熊本県農林水産部生産経営局
農業技術課

TEL 096-333-2380

FAX 096-381-8491